

山手地区地域福祉活動計画

心ふれあう 山手地区

～人にやさしく みんなで楽しく～



山手地区福祉対策推進協議会
佐世保市・佐世保市社会福祉協議会

【1】山手地区地域福祉活動計画策定委員会

山手地区の地域福祉活動計画を策定するにあたり、山手地区福祉対策推進協議会の構成員を中心とした「策定委員会」をつくり、「地域福祉“お茶の間トーク”（P7～P8参照）」で出された意見の整理や、計画の原稿作成等を行いました。



（策定委員）

| | |
|-------|-------|
| 小林 直子 | 大石 隆彦 |
| 松尾 宏之 | 松本 照龍 |
| 山田 友昭 | 來山 優彦 |
| 佐藤 文子 | 柘植須美江 |
| 石田由美子 | 中村 文彦 |
| 太田 秋人 | 篠原みゆき |
| 村上ともこ | 百津 真人 |
| 森山 龍介 | 西川 安政 |
| 山口 泰雄 | 坂口 節美 |
| 樋渡 尚子 | |

（順不同・敬称略）



山手を想い、山手のために考えました！ ぜひ読んで、一緒に参加してください！

山手地区福祉対策推進協議会 会長 小林 直子
（山手地区地域福祉活動計画策定委員長）



烏帽子岳のふもとにある山手地区には、8ヶ町11の公民館・自治会・町内会があり、約2,600世帯が生活しています。自然豊かな中にも中学校1校、小学校1校、保育園2ヶ所があるなどいろいろな施設が多い地区です。

最近では社会情勢、経済の変化が続いており事件や事故または火災などの災害も増えています。また、少子高齢化が急速に進行している中、ひとり暮らしの高齢者や、高齢者のみの世帯も増加傾向にあります。そこで地域をあげて「心豊かに暮らせるよう」地域づくりに取り組むきっかけづくりとして、平成20年2月・3月に住民座談会「地域福祉“お茶の間トーク”」が開催されました。山手小学校・花園中学校の先生はじめ児童・生徒さん達も参加し、和やかに楽しみながら地域の「よかところ」「気になるところ」を自由に出し合う中で地域の状況や課題が多く見え、人と人とのコミュニケーションが一層できたと思います。

このお茶の間トークで考えた地域の問題に対して、できることから取り組むことは、地域防災、防犯、高齢者、児童問題、見守りなど住民の身近な困りごとの解決につながります。地域の団体や住民の協力を得ながら、さらに連携を深め地域福祉を推進していきますので、住みよいまちづくりのためにご協力を賜りますようお願いいたします。

【2】地域福祉活動計画の概要

住みなれた地域で、これからも安心して暮らしたい！

これは誰もが願っていることです。

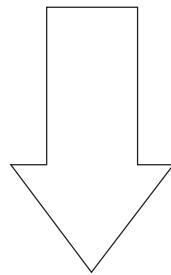


いま、地域では…

高齢者の見守り、子どもの安全、ごみ問題、町内会活動…など行政のサービスだけでは解決することが難しい、さまざまな問題があります。

むかしは…

「向こう三軒両隣」という近所の助け合いのなかで解決できていたかもしれません。



どうすれば解決できる？



「地域の中で問題となっていること・困っていること」などを、『**地域のみんなの問題**』と考え、その解決について『**地域みんなで考え、取り組む**』ことが必要です。



地域福祉の考え方

◎この地域福祉の考え方を進めていくきっかけとして、「地域福祉“お茶の間トーク”」を行い、皆さんの住んでいる地域のことについて話し合いました。

P7～P8に掲載しています。

◎話し合った内容をもとに、さらに住みよい「山手」のまちをつくるために作成したのが、この山手地区地域福祉活動計画

心ふれあう 山手地区

です。

～人にやさしく みんなで楽しく～

これからも、みんなで協力して、安心して暮らせる地域をつくりましょう！

※この活動計画は、市内31地区でそれぞれ作成され、それをもとに、市全体の「地域福祉計画」が策定されます。